

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員、希望者全員を正社員化する。めざせ、均等待遇、なくそう差別！ユニオンは労働法裁判に勝利するぞ！

# 新たなサービスで職場は変わるか？

# 未来



全労協・郵政産業労働者  
ユニオン長崎中郵支部  
機関紙 「みらい」  
NO. 3742  
17年3月31日(金)  
・Fax 095-828-1953

おはようございます。  
長崎市では桜の開花宣言が出されました。3月になって肌寒い日が続く、昨年より8日も遅い開花との事です。しかし、まだまだ不順な天候となりそうです。体調を崩さぬようにしましょう。

「佐川急便の荷物投げつけ」に端を発した宅配便問題、各社の人手不足による過重労働の実態や、業界最大のヤマト運輸で発覚した支給対象者が7万6000人に上り最大200億にもなると言われる巨額の残業代未払い問題など連日、新聞の紙面やテレビのワイドショーなどで取り上げられた。  
我々、日本郵便でもゆうパックを取り扱っている為、同様の問題は起きていて他人事ではない。特に、不在時の再配達の問題はヤマト、佐川、日本郵便各社共通の課題である。

4月の新年度からは、宅配便業界でも再配達や受取時間帯の変更など大きく変わろう

としている。  
ヤマト運輸では4月24日から当日の再配達の受付時間の締め切りを20時から19時に変更する。また、配達時間帯の12時から14時の受付を廃止。20時から21時の時間帯も廃止し新たに19時から21時の時間帯を新設する(6月中に変更)

日本郵便は29日、再配達を減らすためのキャンペーンを始めると発表した。郵便局や宅配ロッカーで同社の宅

| 受取場所       | 付与ポイント(1ポイントは1円換算) |              |
|------------|--------------------|--------------|
|            | 直接受け取る場合           | 不在再配達で受け取る場合 |
| 郵便局        | 10ポイント             | 10ポイント       |
| コンビニエンスストア | 5ポイント              | -            |
| (ほかに)      | 5ポイント              | 1ポイント        |

  

| ポイント名                        | ポイント名          | dポイント      | エコアクションポイント         |
|------------------------------|----------------|------------|---------------------|
| Pontaポイント                    | MAIL POINT     | dポイント      | エコアクションポイント         |
|                              |                |            |                     |
| 株式会社<br>Pontaポイント<br>マーケティング | イオンマーケティング株式会社 | 株式会社NTTドコモ | 株式会社かんてん<br>エフフォーラム |

配達「ゆうパック」を受け取ると共通ポイントサービス「Ponta(ポインタ)」や「WAON」などのポイントがもらえる。削減した配送コストを消費者に還元する。



キャンペーン期間は4月25日～9月30日で効果があれば継続を検討するとなっている。

ポイント全盛の昨今、個人的には素晴らしいサービスだと思いつ、再配達を減らす効果はあると思つ。(多くのポイントは1ポイント1円換算なので、郵便局受取の50ポイントは大きい)

さて、この再配達だが、日本郵便ではゆうパックだけでなく、書留やレターパ

ックなどの郵便物も取り扱っている為、この再配達にかかるコストの問題は喫緊の課題である。

再配達のほとんどは、速達やレターパックと一緒に混合区で配達しているため、時間帯指定がある場合は速達やレターパックより優先して配達を行っている。特に3号便(夕方便)、4号便(夜間便)は多くが再配達の郵便物(ゆうパック)で占められる。

配達区によっては時間内に配達できる取り扱い物数を大幅に上回っている時もあるため、超動で対応することも多々ある。



今回のこのキャンペーンの対象のゆうパックは通販やECサイト(ネットでの注文)から差し出されたものに限り、少しでも現場の負担が少なくなるのであれば、今回の施策は歓迎である。

しかし問題の根本的な解決には、多くの労働者に努めてもらえるように労働環境の改善を改善すること、コスト追求ではなく、大幅増員を行い

一人一人の負担を減らすことだと考える。

## 身近なすごい人 紹介

3月17日～20日まで愛知県稲沢市で行われた全日本ボウリング選手権で、第3集配営業所所属の原田執行委員の御長女(原田菜津実さん)が、学連メンバーとして2人チーム戦で2位に入るなど活躍されました。

原田菜津実さんは中学生の時にボウリングを始め、長崎海星高校在学中に国体の少年女子に於いて、3年連続入賞。特に地元開催の長崎国体では個人第2位でした。その後岡山商科大学に進学し、2年目の今年、念願の全日本大学選手権にて優勝を果たされました。



そして先日(3月)の全日本選手権で準優勝など輝かしい成績を収めています。今後益々の活躍を期待します。